(結果公表様式)

東御市教育大綱・東御市教育基本計画（改定案）に対する

パブリックコメントの結果について

1 募集の概要

件名	東御市教育大綱・東御市教育基本計画（改定案）に関するパブリックコメント
意見の募集期間	平成31年2月1日（金）～平成31年3月3日（日）
意見の受付方法	電子メール、ファックス、郵送、担当窓口へ直接
意見の周知場所	市報とうみ、市ホームページ、市役所本館、北御牧庁舎、総合福祉センター、中央公民館、市民ラウンジ、滋野コミュニティーセンター、祢津公民館、和コミュニティーセンター
結果の公表場所	市ホームページ
提出状況	(1) 提出者数 4人 (2) 提出意見数 49件
実施機関	東御市教育委員会 教育部 教育課 学校教育係 電話：0268-64-5879 ファックス：0268-64-5878 電子メール：kyouiku@city.tomi.nagano.jp

2 ご意見の提出状況と対応区分

区分	内容	提出者数	意見数
A	ご意見の趣旨が既に反映されているもの。	1	2
B	ご意見を反映させるもの（または修正したもの）。	3	15
C	ご意見を反映することはできないが、今後の参考とするもの。	4	10
D	ご意見を反映できないもの。 ・法令等で規定されており、市として実施できないもの。 ・実施主体が市以外のもの。 ・市の方針に合わないもの。など	3	9
E	その他のご意見（質問、感想等）。	2	13
計			49

※表中の提出者数は、1人で複数の意見を提出している場合があるため、実際の提出者数（4人）と一致しません。

3 ご意見の内容と市の考え方について

番号	意見の内容・要旨	市の考え方	反映区分
1	教育大綱・教育基本計画について ・法律で義務付けられたから策定したでしょうか。	・法律により策定されたものではありませんが、東御市の教育の方向性を明確にするため、策定しました。	E
	・審議過程などの公表が見当たらない。情報公開の透明度は適正性が疑われる。いつどこでだれが審議したのか、会議録は速やかに公開されることが適正である。	・定例教育委員会にて審議されています。 ・情報公開の透明性については、今後の参考とさせていただきます。	C
2	第2次東御市総合計画・後期基本計画（原案）政策及び施策と教育大綱の基本理念・基本方針及び教育基本計画（改定案）と施策の体系（個別計画）の不整合について ・第2次東御市総合計画・後期基本計画（原案）政策及び施策と教育大綱の基本理念・基本方針及び教育基本計画（改定案）と施策の体系（個別計画）の体系の明確にすることを求めたい。策定・検討経過の公表は必須である。	・第2次東御市総合計画・後期基本計画との施策体系の整合性については、今回の改定に合わせ整合を取らせていただいております。 ・策定・検討については、関係課を通して関係者のご意見をいただいております。	A
	・「教育にかかわる具体的な9の施策」「施策の方向性ごとに29の主な取組み」の何がどう改定されたのか明らかにされていない。新旧対照表を公表すべきである。	・今回の計画の公表時に、施策体系と個別計画の新旧対応に関する資料を提供します。	B
	・施策の策定にはevidenceが求められる。現状や課題に対するevidenceが示されていない。その結果、具体的な取り組みが抽象的になっていることは遺憾である。	・今後の参考とさせていただきます。	C
	・東御市教育大綱・東御市教育基本計画（改定案）にKPI指標を求めたい。	・KPIについては、上位計画である総合計画において対応しております。	A

	<p>パブリックコメントの実施時期について</p> <p>・総合計画が上位計画であれば「第2次東御市総合計画・後期基本計画の基本目標」「Ⅲ子供も大人も輝き、人と文化を育むまち」と「大綱の基本理念」「互いを尊重し共に学びあい、明日を拓く心豊かな人づくりを進めます」は不一致であることは釈明が求められる。教育大綱基本理念を総合計画基本目標に bottom up すべきである。</p>	<p>・文章での不一致はありますが、根本的な考えは同一であると考えています。</p>	E
3	<p>・総合計画が上位計画で、「第2次東御市総合計画・後期基本計画」の3施策「2心豊かにたくましく生きる子が育つまちを目指す」「3生涯を通じた学びあいとスポーツに親しむまちを目指します」「4郷土の歴史・文化を守り育てるまちを目指します」と「大綱の基本理念」の7基本方針「1児童生徒の基礎的な学力、体力、道徳力の定着を図ります」「2個々の課題や、多様なニーズに応じた教育的支援を行います」「3学校教育環境の整備充実を図ります」「4生涯をとおして学べる環境の整備充実を図ります」「5地域連携による青少年の健全育成を進めます」「6人権感覚を高め、互いを尊重し合える教育を推進します」「7地域伝統・文化を尊び、保存活用を図り、郷土を愛する心を育てます」は不一致であることは釈明が求められる。大綱基本方針は総合計画施策もしくは施策に bottom up すべきである。</p>	<p>・頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>	C
	<p>・「第2次東御市総合計画・後期基本計画」「2心豊かにたくましく生きる子が育つまちを目指す」のⅢ219「安全・安心な子どもたちの居場所づくりと教育環境の整備」について「児童が放課後や週末などに安全で安心して活動できる環境の構築」（地域の子育て環境整備）と「学校生活を送れるよう、良好で快適な学校施設や給食施設などの整備を通じ、安全で安心な教育環境の実現」（学校教育の整備）を一本化していいのだろうか。主管が教育課だからまとめたとしか見え</p>	<p>・総合計画の施策体系に合致させるために一本化しています。</p>	D

	ない。その根拠は何か。策定の経過が示されていない。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・東御市総合計画の「3生涯を通じた学びあいとスポーツに親しむまちを目指す」のⅢ324「人づくり、地域づくりにつながる生涯学習の推進」について、図書館も生涯学習の重要な機関であり、連携して取組必要があるため、「(旧)Ⅲ329情報の収集・提供の拠点としての図書館の充実」の旗を降ろすのだという。学習支援機能を持つ図書館は学習を通じた自己実現のシンクタンクである。まったく意味が分からない。情報収集・提供の拠点として、市民の読みたい・調べたい・学びたいに答えるという図書館の使命があるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次総合計画では、図書館を生涯学習事業の重要な機関ととらえて一本化しています。図書館の機能・業務はこれまでと変わることなく市民の知的要求を満たす場としてサービスの提供を行います。 	E
	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動の実情に鑑み、活動の活性化のための課題の整理が欠かせない。その際、分館長をはじめとする役員の負担を軽減するために運営委員会による支援が欠かせない。東御市「公民館分館活動の手引き」には運営委員会の設置が記載されている。役員会と運営委員会において意思決定がなされることが公民館活動の活性化のためには求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。 	C
	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習課の公民館活動のスポーツ活動、競技スポーツの振興支援ではなく、文化・スポーツ振興室（市長部局）の行う「文化・スポーツ振興」とは何か定義を答えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツが持つ限りない力を最大限に生かして地域の活性化を図ります。 	E
4	<p>東御市男女行動参画推進条例及び東御市男女共同参画推進基本計画の視点から行う東御市教育大綱・東御市教育基本計画（改定案）の検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東御市教育大綱・東御市教育基本計画（改定案）には東御市男女共同参画推進条例、東御市男女共同参画推進基本計画が反映されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他課の個別計画である項目については、個別計画で推進するとともに、学習指導要領により定められている項目については、すでに実施しているため、本計画には記載しておりません。 	D

5	<p>3 計画の方向性（１）学校教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の中に「読書活動」の記述がありますが、個別計画の中で「読書活動」に関する考え方や取り組む姿勢、「読書」の記述すら見受けられません。現計画を見ると2の(6)」に読書活動が示されています。今計画から「読書活動」を削除することは、一定の効果があり達成したとの認識なのでしょうか。計画の方向性として示している以上、「子どもたちの読書活動」を個別計画に加え「読書活動」に関わる考え方や取り組む姿勢、具体的な取り組みを示すべきではないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における読書活動については、一定の成果が認められることと、学校ではその他にも〇〇教育といわれる項目がいくつもあるため、この計画での個別の記述は削除しました。読書活動は大切な活動であるため今後も力を入れていきます。 	C
6	<p>3 計画の方向性（２）社会教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育の方向性の中で、「社会に適応する」という文言があるが、「社会で生きていく」のほうが良いと思います。 ・続く「市民の育成が望まれる」は押し付け感があるのではないのでしょうか。 ・文化財、伝統行事は後世に継承していく「必要」ではなく「意味」ではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・頂いたご意見を参考に一部表現を修正させていただきました。 ・文化財保護法で、行政は文化財の保護・活用を図ることが義務付けられ、国民もその達成に協力をしなければならぬとされているため、「必要」としました。 	B
7	<p>施策体系１（１）学校事故の防止について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的・目標で「教職員の危機管理能力の向上により」について、小中学校の危機管理の責任は行政にあるのではないのでしょうか。また、どのような危機管理システムが構築されているのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の危機管理については、常時児童生徒と行動を共にする学校教職員に委ねられています。 ・危機管理システムについては、各学校に危機管理マニュアルがあり、このマニュアルにより対応しています。 	E
8	<p>施策体系１（３）子どもの放課後活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「児童に健全な遊びを与え」の言い回しは好ましくないとします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の法律による設置目的を引用しています。 	D
	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な取り組みに次の記述を加えるべきだと考えます。 ④児童館は小学校近隣への移転を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設の設置場所についての具体的な表現については差し控えさせていただきます。 	D
9	<p>施策体系２（１）いじめ・不登校対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここでは「深刻ないじめ」を問題にしていると思いますが、また、いじめのデータはあるのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深刻ないじめとなる前に対応することを目的としております。 ・いじめも含めたトラブルに関するデータはあります。 	E

10	<p>施策体系2（2）特別支援教育について</p> <p>・「発達特性が認められる子どもへの「早期対応を目指します。」は、親へのプレッシャーにつながりかねません。「いつでも、どのような時でも適切に」が望ましいのではないのでしょうか。</p>	<p>・できるだけそのようなことがないようにするため、安心して相談したり支援を受けたりすることができる体制を整えていきます。</p>	C
	<p>・「可能な限り発達させることができる教育」は「発揮」がよろしいのではないのでしょうか。</p>	<p>・修正させていただきました。</p>	B
	<p>・インクルーシブ教育の説明が不十分です。用語の解説に「インクルーシブ教育」の項目を設けるべきだと思います。</p>	<p>・本文にある説明をわかりやすい表記に修正しました。</p>	B
	<p>・「特別な配慮を要する・・・」と言った記述が再三書かれています。具体的なデータや分析がありません。また、「適切」に配置し、「効率的」に活用と書かれています。が、「厄介な問題を処理する」ような感じがします。特別支援教育の項目全体に感じるのは、インクルーシブ教育とは反対のように感じます。</p>	<p>・「特別な配慮」とは「障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導及び必要な支援」を指しています。そのため、具体的なデータや分析はここでお示しするようなものではありません。</p> <p>・「適切」に配置し、「効率的に」活用するは、限られた予算の中で、できるだけ児童生徒のためになる配置や活用を考えるという意味で、厄介な問題を処理するというような考えは全くありません。</p>	E
	<p>・特別支援教育の項目全体に感じるのは、インクルーシブ教育とは反対のように感じます。</p>	<p>・インクルーシブ教育と特別支援教育は相反するものではなく、インクルーシブ教育実現のための特別支援教育であることをご理解願います。</p>	E
11	<p>施策体系2（3）体力向上（体力づくり）について</p> <p>・「新体力テスト」についての具体的な記述が必要です。分析がなく、なわとびに取り組んでいるのか理解できません。さらに具体的な取り組みが示されているが、どのような根拠があって具体的な取り組みが導かれたのか。</p>	<p>・「新体力テスト」については注釈を載せます。</p> <p>「新体力テスト」の結果については身体教育医学研究所に分析を依頼し、その分析結果を受けてなわとびに取り組んでいます。</p>	B

12	施策体系2（5）食育について ・「農村地域として安全で新鮮な食材に恵まれている東御市」といったことに触れられていないが。	・地域食材につきましては、東御市食育推進計画にて取り組んでおります。	D
13	施策体系3 確かな学力と学びを考える力をはぐくむ教育の推進について ・これまで大切に取り組んできたコミュニケーション活動のフレーズがわかりません。	・具体的な取り組みの中に、追加を行いました。	B
14	施策体系3（1）算数・数学教育について ・算数・数学でつまづく児童生徒が多いと読めるのですが、根拠となるデータがないので理解できません。	・学習不振がきっかけで、不登校不適応傾向を示している児童生徒が一定数います。その中で算数・数学が占める割合が多いということは、指導していく中で教員が感じているところです。	C
	・北御牧で小中一貫教育推進講師を配置していますが、旧北御牧村と東御市の学校の在り方の違いに由来していると思われませんが、そのあたりの分析や方針が、この記述では何も見えません。	・4-(1)小中一貫(型)教育でふれています。	E
15	施策体系3（2）英語・外国語活動について ・「コミュニケーション活動の楽しさ」とありますが、外国籍や外国出身児童生徒、保護者に対する配慮やイメージが何も見えてきません。どのような地球人になってもらいたいのか具体的なイメージが描けません。	・具体的な取り組みの中に、追加を行いました。	B
16	施策体系3（2）ICT教育について ・ICT教育について先生たちとはどのような議論がなされているのでしょうか。なぜ東御市にICT教育が必要なのでしょう。	・ICT教育については、教職員も様々な議論をしています。ICT教育はこれからの時代を生き抜くために必須の項目であり、改定された学習指導要領にも盛り込まれています。東御市だけでなく、国全体で導入していくことになっています。	E
17	施策体系4 学校と家庭と地域の連携の推進について ・「健全な育成」とありますが、やめましょう。	・「健全な育成」は全国的にも東御市でも極めて大切にしている事項です。	D
18	施策体系4（1）小中一貫（型）教育について ・旧北御牧村と、東部町の学校の在り方が違います。そのあたりを分析、方向性を示さず	・ご指摘のとおり、北御牧中学校区と東部中学校区では構成する学校が違います。そのため、両学校区で目指す児童生徒の姿は同じですが、全く同じ形態	E

	に「小中一貫（型）教育」語ることに意味があるとは思えません。	を目指しているわけではありません。	
19	施策体系5 青少年の健全育成の推進について ・「心身ともに健やかに成長」という言葉は、子どもや保護者を深く傷つける言い回しです。一方で「インクルーシブ教育」を取り入れている東御市の教育の方針とも相反しているのではないかと。	・東御市青少年育成都市宣言、東御市青少年健全育成条例から引用しています。	D
	・「少子高齢化」というフレーズは不要なのは、「家庭環境の多様化」云々も東御市の子どもを取り巻く具体的な姿を書きいただきたい。「有害な社会環境の浄化」の先を読むと「有害図書販売機は0台」とあります・・すでに時代は変化しました。	・第2次東御市青少年健全育成計画と整合を図り表現をしております。	D
20	施策体系5（1）地域全体で子どもを育てる育成活動の推進について ・「心豊かで健やかな青少年育成の推進」は言葉だけが浮いて聞こえます。東御市の子どもたちにどんな大人になってほしいのかをイメージできるような言葉が必要だと思います。	・目的・目標の表記を修正させていただきました。	B
21	施策体系5（2）環境浄化活動について ・まるで自分の暮らす地域が「汚いから浄化しなければならない」悪いイメージだと、市に言われているようです。	・見出しの修正をさせていただきました。	B
	・具体的な取り組みの中にある「センター」とは何か。悪い子は取り締まる的な市の教育方針は教育以前ではないでしょうか。	・表現の一部を修正させていただきました。	B
22	施策体系5（3）ネットリテラシー教育について ・「インターネットが間違っているか」云々は短絡的な不十分は目的・目標ではないでしょうか。 「インターネットとは何か、「ネットリテラシー」とはと言ったことを東御市の子どもたちの実際に置かれている状況などを分析をしたうえでまとめることが前提ではないでしょうか。	・目的・目標の表記を修正させていただきました。	B

23	<p>施策体系6人づくり、地域づくりにつながる生涯学習の推進について</p> <p>・まちづくりや地域自治への関心が希薄になっているとありますが、そもそもどういう定義がなされているかお示してください。</p>	<p>・定義されたのものではないので、頂いたご意見を参考に一部表現を修正させていただきました。</p>	B
24	<p>施策体系6(3)公民館事業の推進と拡充について</p> <p>・目的・目標の中の「地域コミュニティーづくり」云々について、東御市では地区により「公民館」だったり「コミュニティーセンター」だったり名称がバラバラです。「コミュニティーセンター」を利用している地区の住民は、「地域コミュニティーづくり」という言葉にも違和感なく理解しているかもしれませんが、公民館しかない地区の住民には理解することは難しいと思います。</p>	<p>・滋野地区と和地区が公民館ではなくコミュニティーセンターとしていません。建築年度が比較的最近であることもありますが、各種学習活動だけでなく各地区の地域づくりの拠点とするためにコミュニティーセンターとしました。</p> <p>・名称にかかわらず、各地区の学習活動と地域づくりの拠点施設であることには変わらないので、今後も地域の皆様に周知していきたいと考えています。</p>	E
25	<p>施策体系7文化財の保存と活用について</p> <p>・何をもって「文化財」と呼ぶのか。文章からは有形で指定されたものをイメージします。「8地域の文化や伝統行事」が別項目に立てられていますが、地域の小さな伝統行事で使われる「大数珠」や「鉦」・・・各地域にある「筆塚」・・・たくさんの文化財があるかと思えます。もう少し丁寧なリサーチと、分類が必要だと思います。</p>	<p>・文章に記したとおり、有形を含むすべての文化財を呼びます。未指定文化財のうち重要なものも保護と活用が必要なことから、8を別立てとし、広く文化活動や伝統行事も大切な財産ととらえています。市文化財保護条例で各種文化財の分類を示してあり、その調査・研究・指定について審議会を設置しています。</p>	D
	<p>・文化財の保存と活用 現状と課題の現状に、「○文書館を設置、開館し貴重な古文書や歴史的価値の堅い公文書の保存と閲覧体制を整備しつつあります。」課題として「○文書館の機能を充実し、広く活用される方策を探る必要があります。」を加えることを提案します。</p>	<p>・頂いたご意見を参考に一部表現を修正させていただきました。</p>	B
26	<p>施策体系9人権尊重について</p> <p>・定義が曖昧です。東御市においては人権＝同和問題なのですか。「あらゆる人権問題を正しく認識し、・・・そのためには、人権同和教育・啓発を推進していかなければなりません。」とありますが、このように狭い定義を持って東</p>	<p>・東御市では、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消を目指す教育を、人権同和教育ととらえております。そのため、人権尊重施策における取り組みは、同和問題のみを定義したものではありません。</p>	E

	<p>御市の人権を位置付けることでよいのでしょうか。</p> <p>この項目に書かれているのは、「施策体系9（1）人権同和教育の推進」だけです。中身も部落差別に限定しています。</p>		
27	<p>施策体系9（1）人権同和教育の推進について</p> <p>・現状と課題には「平成29年度より解放子ども会休会となっています」とあり【課題】として「解放子ども会の本来の目的のために、・・・」とあります。</p> <p>東御市の教育基本計画「人権尊重」はどのような議論を経てこのように策定されたのでしょうか。</p>	<p>・関係課及び関係課を通して関係団体のご意見をうかがい、策定いたしました。</p>	E
28	<p>義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律の視点の欠落について</p> <p>・改定案の中に東御市の不登校児童数在籍比の推移及び平成28年度長期欠席者数在籍比など evidence を示しながら、東御市が講ずるよう努めるべき不登校児童生徒数等に対する教育機会の確保等に関する施策等を記載するところを求めたい。</p>	<p>・（1）いじめ・不登校対策の具体的な取り組みの中で一部表現の修正をさせていただきました。</p>	B
29	<p>放課後の子ども達の時間を活用することについて</p> <p>・児童館・児童クラブの現状をみても、指導の手が足りていない。しかし、その時間を活用し、子ども達に働きかけ、地域でできる事の可能性は大きいと考える。放課後児童クラブのような形態で、子ども達の外遊びの場所の確保、スポーツを体験する場の確保が必要ではないでしょうか。</p>	<p>・頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>	C
30	<p>計画全般に係わることについて</p> <p>・今計画から「社会スポーツに関する施策」を除いたのは、別に「スポーツ推進計画」的なものが作成されたことによると思われます。それなりの経過を計画概要前文などに記述する必要があるのではないのでしょうか。</p>	<p>・今回の計画の公表時に、施策体系と個別計画の新旧対応に関する資料を提供します。</p>	C

31	・計画書全体について文書表現の統一などを求めます。	・頂いたご意見を参考に一部表現を修正させていただきました。	B
----	---------------------------	-------------------------------	---